

第13回日本ジオパーク全国大会 in 関東

10月28日(土)～29日(日)

▶中央会場 銚子ジオパーク(千葉 科学大学マリーナキャンパス) ▶サテライト会場 ジオパーク秩父(秩父宮記念市民会館)

☎文化財・ジオパーク室 ☎(21) 6667

＼市民の皆さんへ／

500人以上の参加者が市内に宿泊滞在します。温かくお迎えください。

おいでよ！屏風ヶ浦ジオマルシェ

100年後も美しい千葉の海を。誰でも参加OK!



国内には46のジオパークがあり、銚子もその一つです。ジオパーク全国大会で訪れる皆さんを温かくお迎えしましょう。「屏風ヶ浦ジオマルシェ」で盛大におもてなしましょう。

▶日時
10月28日(土)、29日(日) 10時～15時 小雨決行

▶場所
銚子マリーナ駐車場特設会場

▶内容
展示、体験コーナー、キッチンカー、飲食、物販など40ブースと、文化発表
詳しくはWebサイトをご覧ください

▶目的
SDGsの目標No.14「海の豊かさを守ろう」を実践するため、エコバッグの推奨やプラスチック容器の使用抑制で海洋ごみを減らし、100年後も美しく豊かな千葉の里海づくりと地球環境の保全意識の高揚をめざすものです。千葉県誕生150周年記念事業。

☎屏風ヶ浦ジオマルシェ事務局 ☎(22) 3315 (生涯学習室)



It's time to travel to
GEOPARKS!

シェアすっぺ♡ジオマルシェ



「#屏風ヶ浦ジオマルシェ」
で、SNSへ投稿を…。
みんなで大会を盛り上げよう

いざ銚子。全国のジオ関係者が勢ぞろい

全国のジオパークで活動する関係者約500人が参加！活動内容や成果を発表



＼教えて！学芸員さん／

大会を開催する理由は？

ジオパークを多くの人に興味をもってもらう。全国各地のジオパークが交流し、発展・向上するために開催しています。

そもそも、ジオパークってなに？

「ジオ(大地)」と「パーク(公園)」を組み合わせた言葉。地質遺産が守られ、活用されています。地球とともに生きる人々の暮らしを未来に残すための取組です。銚子市全域がジオパークになっています。

認定されると、どうなるの？

ジオパークという世界的な一大プロジェクトの活動団体に加わることが認められ、活動の質が担保されます。地域の課題に、ネットワークを通して取り組んでいます。

今後の課題は？

ジオパークは、住民主導で地域を良くしていく取組。ジオパークを「自分事」に考えてもらえるよう積極的に呼びかけていきます。



全国大会のスケジュール

28日(土) 開会式／基調講演・提言／分科会／ポスター発表／交流会

ここは一般参加OK!
この機会に来てね

29日(日) 口頭発表／ポスター発表 8時30分～

企画展

銚子に関係するさまざまな自然を紹介しつつ、未来を考えます。
津波堆積物や貴重な化石も展示!

▶展示期間 3月31日(日)まで

▶会場
ジオパーク・芸術センター(旧銚子八中)



ジオパークガイド大募集

自然や文化が好きで、少しでもジオに興味があったら、銚子の貴重なものを未来に残していきませんか？

▶活動内容
屏風ヶ浦や犬岩など、ジオパーク全般のガイド、学習支援のサポート など

▶申込方法
文化財・ジオパーク室へ気軽に連絡ください
☎(21) 6667

大地が結んだ秩父との不思議な縁

ジオパーク全国大会のサテライト会場になる「ジオパーク秩父」。現在では銚子と違い内陸にありますが、白亜の地層からは同じ種類の海の生き物の化石が見つかります。このころは銚子と秩父は同じ環境だったと考えられています。

銚子ジオパークのことを知りたい人は「銚子ジオパークまるごとガイド」を読んでみてね！



昔はもっと近くに
あったかも？

